

小学校における 英語活動等国際理解活動推進事業

- 目的および内容 (pdfファイル)
- 拠点校の取組概要

平成19年度拠点校の取組概要

- 和木町立和木小学校 (pdfファイル)
- 上関町立上関小学校 (pdfファイル)
- 美祢市立大嶺小学校 (pdfファイル)
- 防府市立中関小学校 (本年度中にアップ予定)
- 防府市立大道小学校 (本年度中にアップ予定)
- 宇部市立厚東小学校 (本年度中にアップ予定)

小学校における英語活動等国際理解活動推進事業

【目的】

- 小学校英語活動の改善・充実
- 拠点校を中心とした実践的取組の支援
- 指導者研修の充実



【内容】

(1) 拠点校における実践的取組の推進（小学校における英語活動等国際理解活動推進事業）

小学校における英語活動等の国際理解活動について指導方法等の確立を図るため、地域の学校のモデルとなる拠点校を指定し、ALTや地域人材の効果的な活用も含めた実践的な取組を推進することにより、当該地域全体の水準の向上を図る。

(2) テキストの配布

- 英語ノート（仮称）及びCDの配布（小学校第5・6学年の児童・学級担任等）

(3) 指導者研修

- 指導者養成研修（※独立行政法人教員研修センターにおいて実施）
- 研修資料・付属CD等の印刷・配布（小学校第5・6学年の学級担任等）

(4) 小学校英語総合サイトの保守・運用

平成20年度 小学校における英語活動等国際理解活動推進事業 拠点校一覧

番号	市町名	学校名
1	和木町	和木町立和木小学校
2	上関町	上関町立上関小学校
3	防府市	防府市立中関小学校
4		防府市立大道小学校
○5	山口市	山口市立湯田小学校
○6	阿東町	阿東町立德佐小学校
7	宇部市	宇部市立厚東小学校
○8	山陽小野田市	山陽小野田市立本山小学校
9	美祿市	美祿市立大嶺小学校
○10		美祿市立麦川小学校
○11	長門市	長門市立神田小学校

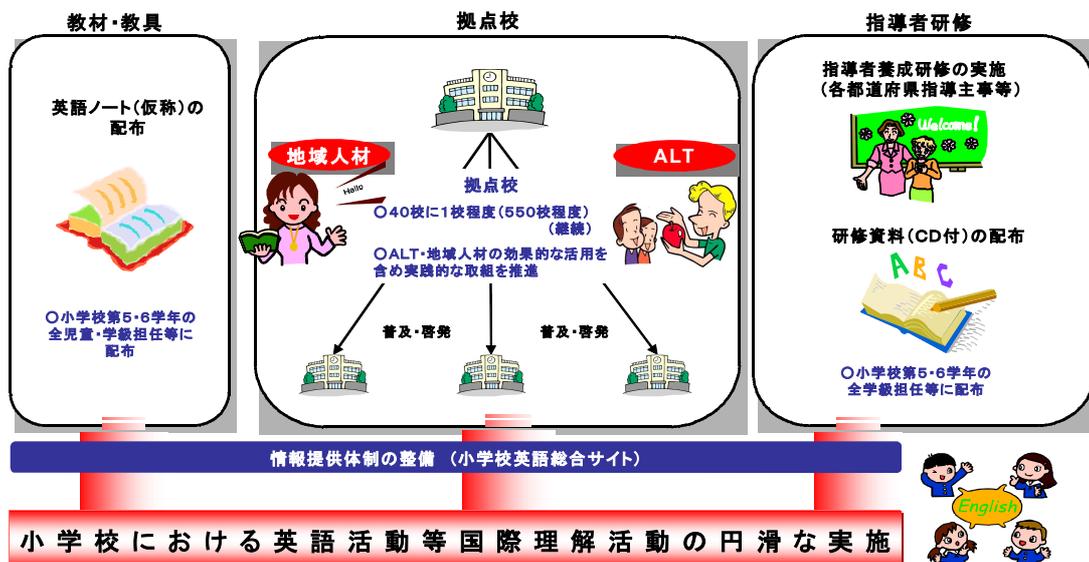
<※ 番号に○はH20年度新規>

【全体イメージ図】

小学校における英語活動等国際理解活動推進プラン

平成20年度予算額(案) 626,256千円(620,000千円)

- 現在、総合的な学習の時間などを活用した小学校段階での英語活動は9割以上の公立学校で実施。活動内容や授業時数に相当のばらつき。
- 平成19年度中の学習指導要領改訂を目指して審議が行われている中央教育審議会において、小学校段階における英語活動の充実が求められている。



平成19年度小学校における英語活動等国際理解活動推進事業

拠点校の取組概要

拠点校名：和木町立和木小学校

1 年間スケジュールに基づいて実施した事業経過

月	内容
4月	○ALT 来校スケジュール作成 ○ALT との打ち合わせ ○本事業の趣旨理解 ○研究組織づくり ○研究計画立案
5月	○全体研修「今年度の取組について」
6月	○日本児童英語教育学会（東京都）1名参加 ○小中高英語教育連携研究協議会（県庁）2名参加 ○研修復伝 ○ブロック研修（学年部）「1学期の振り返り」
7月	○第1回校内英語活動アンケート実施（児童3年生以上） ○年間計画見直し
8月	○全体研修 講師招聘「小学校における英語活動の進め方」 広島女学院講師 國本和恵先生
9月	○「2学期以降の英語活動の時間について」
10月	○全体研修 國本和恵先生とALTによる模擬授業実施 「チームティーチング等英語の授業について」受指導
11月	○小学校英語活動等国際理解教育に係る研修会（県庁）2名参加
1月	○小学校における英語活動等国際理解活動推進事業に係る拠点校訪問 ○全国小学校英語活動実践研究会（福岡県大牟田市）1名参加
2月	○和木町小中合同研修会 授業公開 ○第2回校内英語活動アンケート実施（児童3年生以上） ○全体研修 講師招聘「英語活動アンケート結果」國本和恵先生 ○全体研修「1年間の研究のまとめ」 ○英語活動推進協議会（県庁）2名参加
3月	○本事業報告書作成

2 本校における取組の具体的な内容

(1) 教員の指導力の向上のための取組について

① 講師招聘

児童のことをよく理解している学級担任とのチームティーチングが望ましいということ、1時間の授業の流れを決めて行うとよいということ、これまでALTが行ってきたよい指導は採用しつつ、本校独自の年間計画に沿って進めていくとよいこと等のご提案をいただいた。それらの提案を受け、授業中の児童の様子や反応から、2学期から学級担任とのチームティーチングを開始することとした。

② 講師とALTによる模擬授業実施

参観した後、授業の進め方について具体的な指導を受けた。担任と ALT がコミュニケーションを図るための表現方法、授業を円滑に進めるための教室環境について研修した。

③ 授業研究の実施

小学校における英語活動等国際理解活動推進事業に係る拠点校訪問の際に授業を公開した。

授業後、次のような指導をいただいた。

- ・ 学級担任が積極的に ALT とやりとりをする姿を見せるのはよい。一方で、授業内での ALT と学級担任との役割をはっきりと分けることが大切である。日本語を使用してもよいので、学級担任が児童に ALT の説明していることが分かったかをたずねてみる等してみるとよい。
- ・ 歌を歌うことはよい。また、児童が知りたがる単語はその場で教えると、すぐ覚えらるであろう。小学校における英語活動の目的はスキルを身につけることではなく、コミュニケーションを楽しみ、自分を表現させることのよい機会にすることであり、ジェスチャーやアイコンタクト等はとても大切である。そのため、ALT と児童が 1 対 1 でやりとりをしたり、児童が表現したり体を動かしたりすることを楽しみ自然に英語が身につけていることが望ましいので、積極的に行っていくとよい。ペアワークだけでなく、グループワークも取り入れることも効果的であろう。
- ・ さらに、子どもたちが力を発揮し、視野を広げていくことができるよう、異文化に興味をもたせるようにすることも国際理解につながる。

(2) 効果的な指導方法の工夫改善について

① 「英語活動（1 時間）の授業の流れ」の作成

授業前に、児童に ALT を職員室に迎えに行かせること、使用する教具は学級担任が用意すること、そして、授業は毎回、「始めのあいさつ」「今月の歌」「今日のトピック」「ゲーム」「ふりかえり」「終わりのあいさつ」の流れで進めることを全学級共通で実施した。

また、年間計画に各学年各月の言語材料とゲームを示し、ゲームについては ALT と各学級担任にルールや準備物等の記された書類を提示した。それらを参考に、授業で扱う内容や活動について事前に各学年で担任が打ち合わせをして ALT に伝え、実施することにより、同学年内で大きな違いが生じないようにした。

② 「今月の歌」設定

英語活動実施学年が、毎月共通の歌を聴いたり歌ったりするようにした。児童に馴染みのあるメロディーのもの、繰り返しやまねっこ等の遊び性のあるものを選曲した。また、給食の放送時間に流し、児童が日常的に曲を聴くことができるようにした。

(3) ALT や地域人材等の効果的な活用について

① 学級担任と ALT による授業

授業の始めと終わりのあいさつを学級担任と ALT が行ったり、学級担任が児童の様子を観察し、場合によっては ALT に再説明を促す等、歌やゲームという活動に移る際の見極めや児童への投げかけをしたりし、担任が主導で授業を進行していくことを前面に出した。ALT には、児童がなるべく多く英語の生の発音を聴くことができるよう 1 対 1 で話しかけるよう促した。

② ALT との打ち合わせ

授業時間の中で、児童がふりかえりをしている時間を使って、学級担任から ALT に授業の感想を伝えたり、次時の活動内容等の打ち合わせをしたりした。

(4) 児童の興味・関心等学習状況の変容の把握について

① 「ふりかえりカード」の記入

授業の終末に、思ったことやもっとやってみいたいこと等の感想を書く時間を設けた。カードは、毎時間のふりかえりを積み重ねていくことができるよう、1枚のカードに継続して記入していく形式のものとした。

② 英語活動アンケート実施

7月と2月にアンケートを実施し、児童の実態把握に努めた。

(5) その他

① 教具・掲示物の工夫

- 児童が歌のイメージをふくらませ、歌詞の意味理解を助けることができるよう、歌詞の内容を示すピクチャーカードを黒板提示用に作成し、それを指しながら歌った。
- 1年間の「今月の歌」のCDを作成し各学級に配付し、学級でいつでも聴いたり歌ったりすることができるようにした。
- 授業で用いる単語のピクチャーカードは、黒板提示用だけでなく場合によっては児童一人ひとりが小カードを使用してゲーム等ができるように市販のカードを学級人数分準備した。
- 各教室に「お天気ボード」を掲示し、児童が毎日の日付や天気等の英語カードを入れかえ、日頃から目に触れられるようにした。

② 中学校との連携

町内の小中学校の合同研修会において、英語活動の授業を公開し、中学校の先生方から感想や意見をいただいた。

3 本校における取組の成果等

(1) 指導方法の工夫改善

- 指導する内容を学級担任側で決め、主導することにより、学年の発達段階を考慮した内容で児童の実態に合わせて活動を進めることができる。徐々にではあるが、学級担任もティームティーチングに慣れてきて、児童とともに楽しみながら活動することができるようになり、英語活動への意識が変わってきた。今後も継続していくことにより、学級担任の笑顔や楽しんでいる姿が児童にも伝わり、英語活動の時間がより楽しく充実したものになっていくであろうと思われる。
- 「英語活動の時間の流れ」を作成したことは、効果的であった。1時間の大きな流れが決まっているため、学級担任とALTの互いの役割が明確になる。また、各学年で相談したりALTと打ち合わせたりする部分がしぼられ、効率的に打ち合わせをすることができる。さらに、英語に対して難しいイメージをもっている児童にとっても、流れが身につくことで無理なく活動することができると思われる。

- 「今月の歌」は、授業で初めて歌う際にはなかなか声が出にくいのが、提示されたピクチャーカードをもとに繰り返し歌ったり、給食の時間の放送で毎日聞いたりしているうちに、児童は自然に覚え、歌えるようになっていく。覚えた歌を休憩時間に歌っている姿を見たり、「歌のおかげで英語が言えるようになっていく」という感想を読んだりすると、ALTやCDのユニークな発音や



曲のもつリズム感等が英語に親しむことを助けていることが感じられる。選曲については、毎年同じ月に同じ曲を聴くことにより、今年難しいと思っていた歌が次の年には歌えるようになるという効果も期待できるのではないかと考えられるため、1年間実施してより児童の実態にあうものに見直すことも考えつつ継続していくとよいと思

われる。

(2) 児童の変容把握

- 毎時間、児童にふりかえりを書く時間を設けたことにより、児童の率直な思いを知ることができた。多くの児童が楽しく活動できたことを書いている中で、ゲームの方法がすぐに理解できにくかったことや単語がうまく言えない、難しいと感じたということを書いている児童もおり、そのことを次時の活動や展開に生かして進めるよう努めることができた。また、児童が ALT の発音をととてもよく聴いており、ALT が変わると発音が異なるという気づきを書いている児童もおり、学級担任として児童の成長や新たな一面を発見する助けにもなった。
- 年 2 回行ったアンケートの結果は、別紙の通りである。

(3) 次年度に向けて

- 英語ノートの活用の仕方について研修をする必要がある。1 時間の流れにおいてどの場面で使用するかを考え、「英語活動の時間の流れ」を英語ノートを取り入れたものに変更していくよう考えていかねばならない。
- 年間活動計画において、英語ノートをどのように位置づけるか検討をし、改善する必要がある。
- 全校体制で英語活動についての研修を深めていくことができるよう、研修の組織づくり等考えていきたい。

<英語活動の時間の流れ>

過程	児童	担任	ALT
1 あいさつ (担任と ALT)	・やりとりを聞く。	“Hello!” “How are you?” “I’m ~.”	“Hello!” “I’m ~ ,thank you. And you?”
2 あいさつ・ クラスルームイ ングリッシュ (児童と ALT)	“Hello!” “I’m ~ ,thank you. And you?” “It’s ~.”	・児童の様子を観察し、とまどっている場合は助ける。	“Hello!” “How are you?” “I’m ~.” ----- ex)学年に応じて “What’s the date today?” “What day is it today?” “How’s the weather?” “What time is it?”
3 今月の歌	・歌う。 ・ALT が範唱した単語やフレーズを復唱する。	“Let’s sing a song ‘ … ’!” ・CD を流し、歌詞に関連する絵カードを提示する。 ・実態に応じて、1 番のみにしたり、何度も繰り返し歌わせたりする。	・一緒に歌う。 ・担任から指示のあった単語やフレーズをその都度範唱し、児童に復唱を促す。
4 今日のトピック	・ALT の発音を復唱する。	・センテンスカードを ALT に渡す (毎月の「言語材料」に示されている文)。 ・単語の絵カードを提示し、ALT に文や単語の範唱を促す。	・担任に示されたセンテンスカードをもとにして、単語や文の範唱をし、児童に復唱を促す。
5 ゲーム	・ゲームをする。	・児童の活動を見守り、必要があれば、ALT に再説明や場の設定などの助言をしたり児童に補足説明をしたりする。 ・カード等を使用する場合は ALT と一緒に児童に配る。	・児童にゲームの説明をする。 ・カード等を使用する場合は担任と一緒に児童に配る。 ・児童に適宜、単語やフレーズの復唱を促す。
6 ふりかえり	・ふりかえりカードに記入する。	・ALT と次時の打ち合わせをする。	・担任と次時の打ち合わせをする。
7 あいさつ (児童と ALT)	“Thank you. See you.”	・児童がとまどっている場合は助ける。	“That’s all for today. See you.”
8 あいさつ (担任と ALT)		“Thank you. See you.”	“See you.”

第6学年1組 英語活動指導案

場 所 6年1組 教室

指導者 教諭 西岡 亜紀

ALT Madonna Matthews

1 本時の指導 買い物をしよう (3/5)

(1) ねらい 買い物ごっこを行うことを通して、買い物場面でのやりとりに慣れることができる。

(2) 言語材料 (買い物場面) May I help you? I want this please. How much? ~yen.
Here you are. Thank you.

(3) 準備 歌のCD、CD プレーヤー、ピクチャーカード (フルーツ・身の回りのもの・食べ物 (掲示用、児童用))、おもちゃのお金 (教師用、児童用)

(4) 授業の流れ

過程	活動		
	児童	担任	A L T
1 あいさつ (担任とALT)	・担任とALTのあいさつのやりとりを聞く。	・ALTとあいさつをする。	・担任とあいさつをする。
2 あいさつ (児童とALT)・ クラスルームイン グリッシュ	・ALTとあいさつをする。 ・今日の天気、日付、曜日について、ALTの質問に答えたり復唱したりする。	・児童の様子を観察し、とまどっている場合は助ける。	・児童とあいさつをする。 ・お天気ボードをもとに、今日の天気、日付、曜日についてたずねる。必要に応じて、単語の復唱を促す。
3 今月の歌	・「This is the way」の歌詞の発音を復唱する。 ・CDにあわせて歌う。	・児童と共に歌詞の発音を復唱する。 ・ピクチャーカードを指しながら一緒に歌う。	・主な歌詞の発音の範唱を復唱する。 ・復唱を促す。
4 本日のトピック	・値段の発音を復唱する。 ・買い物場面のフレーズを復唱する。	・児童の様子を観察し、必要に応じてALTに声をかける。	・値段の発音の範唱をし、復唱を促す。 ・買い物場面のフレーズを範唱し、復唱を促す。
5 ゲーム	・買い物場面での店員と客のやりとりを確認する。 ・お金を使って、ALTと一斉に店員と客のやりとりを練習する。 ・お金とピクチャーカードを使って、隣り同士で店員と客のやりとりをする。 ・店員役と客役に分かれ、客は数箇所の店に買い物に行く。	・買い物場面でのやりとりを店員と客になってやってみせる。 ・児童にお金とピクチャーカードを配る。 ・児童の様子を観察したり助けたりしながら、適宜ALTに声をかける。	・児童と一斉に店員と客のやりとりをする。 ・児童の様子を観察したり助けたりしながら、適宜、単語やフレーズの復唱を促す。
6 ふりかえり	・振り返りカードに学んだことや感想等を書く。	・次時の内容やゲーム等について、ALTと打ち合わせをする。	・次時の内容やゲーム等について、担任と打ち合わせをする。
7 あいさつ (児童とALT)	・ALTとあいさつをする。		・児童とあいさつをする。
8 あいさつ (担任とALT)		・ALTとあいさつをする。	・担任とあいさつをする。

<振り返りカード>

9月 5日 水曜日	
<p>天気や曜日、何月や自分の気持ちなどを習って、少しいらいは、自分の気持ち表現出来るようになってくれた。自分で相手に質問したり、相手からの質問に答えたりして会話が出来るようになってよかった。</p>	
9月 12日 水曜日	
<p>新しく言葉を覚えることが出来てよかった。セキの英語は舌を使わないとちゃんと聞えないことが分かった。本は、知っている本だったので、英語バージョンが聞けて(見れて)よかった。</p>	
9月 20日 木曜日	
<p>今日は「I m~」から始まるのではなく、「I have a~」から始まる言葉を覚えた表現の仕方には、「I m~」から始まるもの意外にもあることが外からよかった。先生の言ったリズムに合わせて言うのがとても楽しかった。</p>	
10月 5日 金曜日	
<p>歌はとても楽しかったけど、曲に合わせてテンポがはやてまったくついていけなかった。天気はだいたい覚えできたけど、スポーツはあまり覚えられなかった。でも主なスポーツは、日本と同じ言い方だから覚えることができた。</p>	
10月 10日 水曜日	
<p>今日は好きなスポーツだけでなく、きらいなスポーツの言い方も覚えた。歌を言うとき、大きな声で言うと、自分の思った通りの発音は出たりするけど、先生の言う通りな発音ではないなとよく聞いて、自分でもそう思いました。</p>	
11月 7日 水曜日	
<p>今日は新しく「Foods」の種類を勉強し、日本で使っているかんじの名前で覚えやれいけど、最後に「es. や「s」をつけてはっおんするのが変な×しかった。</p>	

平成19年度小学校における英語活動等国際理解活動推進事業

拠点校の取組概要

拠 点 校 名： 上関町立上関小学校

1 年間スケジュールに基づいて実施した事業経過

日	事 業 内 容
4月23日	本年度の英語活動についての会議 参加者 町教委指導主事、ALT、教頭、5・6年担任
5月10日	先進校視察（京都市立第4金林小学校、同市立教育総合センター）
5月16日	先進校視察（京都市立第4金林小学校、同市立教育総合センター）復伝
5月25日	フォニックス学習法について受指導
6月12日	小中英語教育連携教育協議会 参加
6月19日	小学校楽しい英語活動の進め方（1組）研修講座 参加
7月23日	小中英語教育連携教育協議会・小学校楽しい英語活動の進め方（1組）研修講座 復伝
8月31日	2学期からの英語活動についてねらいや計画についての共通理解
9月10日	模範授業 第5・6学年 英語活動「キーボードをつかって」
9月15日	英語活動についてのアンケート（第5・6学年）結果による考察
9月26日	第6学年英語活動指導案検討
10月22日	町教委計画訪問 第6学年英語活動「遊びにおいでよ」授業研究
11月 2日	町教研基礎学力部会 第5学年英語活動「見せて！あなたの持っているもの」授 業研究
11月19日	町教研基礎学力部会 上関中学校第1学年英語科授業研究
11月 8日 ～ 9日	先進校視察 さいたま市立仲町小学校・同市教育委員会
11月22日	小学校英語活動等国際理解教育に係る研修会 参加
1月 9日	先進校視察（さいたま市立仲町小学校・同市教育委員会）・小学校英語活動等国 際理解教育に係る研修会 復伝
1月22日 ～23日	全国小学校英語活動実践研究大会 参加
2月 6日	来年度の英語活動について（英語活動のねらいについての共通理解）
2月13日	来年度の英語活動について（全校的な取組の改善）
3月 5日	来年度の英語活動について（年間指導計画の修正）

2 本校における取組の具体的な内容

○ 教員の指導力の向上のための取組について

① ALT 主導から担任主導（立案）の授業の実践

1学期は ALT 主導の授業に担任も児童と同じ立場で参加した。2学期からは担任が立案した授業を ALT との TT で実践していった。

○ 第5学年

月	単元名	主な活動内容	表 現
9	キーボードを使って	①パソコン入力によりアルファベットに慣れる。	Where is….? Here.
	今日はどんな日?	①天気を聞く。 ②体の調子た機嫌を聞く。	What' s the weather like today? It' s……. How are you? I' m….
10	見せて!あなたの持っているもの	①自分の飼いたい動物を集めて、動物園づくりをする。	Can I have a ……? Yes, you can. /No, you can' t.
		②学習用具を使ったゲームをする。	学習用具名
		③持ち主を探す。	Do you have a ……? Yes, I do. / No, I don' t.
	ハロウィンパーティーをしよう	①②カナダのハロウィンの遊びを紹介してもらい楽しむ。	各自のコミュニケーション
11	見せて!あなたの持っているもの	④自分の欲しい学習用具を探す。	Do you have a ……? Yes, I do. / No, I don' t. Can I have a ……? Sure.
		⑤友達の持っている学習用具の情報を集める。	What do you have? I have……
	ペリースクールの人と友達になろう	①なかよくなるための質問について練習する。	Hello. Good morning. My name is……. It' s nice to meet you. Where do you live? I live in….. Where are you from? I' m from ….. How old are you? I' m…… Do you like ….? What kind of sports do you like?
		②ペリースクールへ行き、交流する。	各自のコミュニケーション
12	クリスマス	③ペリースクールからの訪問 (三世代交流会)	各自のコミュニケーション
		①欲しいプレゼントについて伝える。	What do you want for Christmas? I want…….
		②カナダのクリスマスについて知りクリスマスカードを作る。	Dear Santa, Can I have a…….. please? Thank you, 自分の名前

1	いろいろな質問に答えよう	①複数の時の答え方について知る。	How manys? 数 ...s.
		②友達や自分の名前を紹介する。	He is She is..... I am You are.....
		③食事の時食べる食べ物について質問したり答えたりする。	Do you have... for breakfast(lunch, dinner)? Yes, I do. No, I don' t.
2		④いろいろなことができるか尋ねる。	Can you.....? Yes, I can. / No, I can' t.
		⑤時間を聞いてみよう。	What time is it? It' s... What time do you get up? I get up at...
		⑥いろいろな質問に答えよう	①～⑤ででてきた表現
	食べたいな	①自分の好きなものを伝え、相手がそれを好きかどうか尋ねる。	I like..... How about you? Me, too. / I don' t.
		②好きな食べ物について尋ねる。。	What ...do you like? I like.....
3		③勧められたものに対して、感謝の気持ちを伝える。	Would you like...? Yes, please. / No, thank you.
		④飛行機の客室乗務員と客のやりとりをする。	Excuse me. Yes. Would you like ...or.....?....., please. What would you like?, please. Thank you.

○ 第6学年

月	単元名	主な活動内容	表現
9	キーボードを使って	①パソコン入力によりアルファベットに慣れる。	Where is.....? Here.
	遊びにおいてよ	①住んでいる場所を尋ねたり答えたりする。。	Where do you live? I live in.....
		②遊びや運動ができるか尋ねる。。	Can you play...? Yes, I can. /No, I can' t.
10		③遊べるかどうか、友達に尋ねたり答えたりする。。	Can you play ... (with me) today? Sorry.No(, I can' t). Yes(, I can).
		④自分の家の番地を知らせ、家に来るよう誘い、	Where do you live? (I live in▲▲3-2-1.

		遊ぶ約束をする。	
		⑤遊べるかどうか尋ね、自分の住んでいる場所や電話番号の説明をして遊ぶ約束をする。。	What' s your telephone number? (0820)62-0054.
	ハロウィンパーティーをしよう	①②カナダのハロウィンの遊びを紹介してもらい楽しむ。	各自のコミュニケーション
1 1	ペリースクールの人と友達になろう	①仲良くなるための質問について練習する。	Hello. Good morning. My name is……. It' s nice to meet you. Where do you live? I live in…….
		②自己紹介する内容を考え練習する	Where are you from? I' m from …… How old are you? I' m…… Do you like …??
		③自己紹介の練習をする。	What kind of sports do you like?
		②ペリースクールへ行き、交流する。	各自のコミュニケーション
1 2		③ペリースクールからの訪問 (三世代交流会でいっしょに活動する)	各自のコミュニケーション
	クリスマス	①欲しいプレゼントについて伝える。	What do you want for Christmas? I want…….
		②カナダのクリスマスについて知りクリスマスカードを作る。	Dear Santa, Can I have a…….. please? Thank you, 自分の名前
1	いろいろな質問に答えよう	①複数の時の答え方について知る。	How many ……….s? 数 …..s.
		②友達や自分の名前を紹介する。	He is ………. She is……. I am ………. You are……
		③食事の時食べる食べ物について質問したり答えたりする。	Do you have…….for breakfast? Do you have…….for lunch? Do you have…….for dinner? Yes, I do. No, I don' t.
2		④いろいろなことができるか尋ねる。	Can you…….? Yes, I can. / No, I can' t.
		⑤時間を聞いてみよう。	What time is it? It' s…… What time do you get up? I get up at……

		⑥いろいろな質問に答えよう	①～⑤でできた表現
	中学生になったら	①中学校で入部したい部を伝える。	I want to join the....
		②中学校で入部したい部とその理由を伝える。	I want to join the....club because
3		③アルファベットの大字	What' s this?
		④アルファベットの小文字	What' s this?

② 指導案検討・公開授業・研究協議・講師からの受指導

- ア 第6学年「遊びにおいでよ」
- イ 第5学年「見せて！あなたの持っているもの」

③ 理論についての研修会

- ア フォニックス学習法について講師から受指導
- イ 小中英語教育連携教育協議会・小学校楽しい英語活動の進め方（1組）研修講座・小学校英語活動等国際理解教育に係る研修会・全国小学校英語活動実践研究大会参加

④ 先進校視察

- ア 京都市立第4金林小学校、同市立教育総合センター
- イ さいたま市立仲町小学校・同市教育委員会

○ 効果的な指導方法の工夫改善について

① 1時間の学習過程

<ul style="list-style-type: none"> 1 始めのあいさつ（全体で・児童一人ひとりに・天気や月日の質問） 2 ALT タイム（フォニックス・絵本） 3 本時の表現の導入 4 本時の表現の練習 5 本時の表現についてのゲーム・コミュニケーション活動 6 ふり返り 7 終わりのあいさつ

② 教材・教具の工夫

- ア 教材の整備
 - ビック絵本・絵カードなどの整備
- イ ゲーム・コミュニケーション活動の開発・工夫
 - ・インタビューゲーム ・伝言ゲーム ・サークルゲーム ・リレーゲーム など

② 全校的な取組

- ・ 金曜日はイングリッシュデイ

朝自習の時間・・・全学級で「英語たいそう」のビデオ視聴

放送委員会の放送を一部英語でアナウンス、給食時間の BGM を英語の歌に

3 本校における取組の成果等

(アンケート調査の結果)

5 年			6 年																																																								
<p>1 英語の授業は楽しいですか。</p> <table border="1"> <caption>5年 英語の授業は楽しいですか。</caption> <thead> <tr> <th>楽しさの程度</th> <th>9月始め</th> <th>1月終わり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とても楽しい</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>まあまあ楽しい</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>あまり楽しくない</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>全然楽しくない</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>			楽しさの程度	9月始め	1月終わり	とても楽しい	8	8	まあまあ楽しい	3	4	あまり楽しくない	1	2	全然楽しくない	2	0	<p>1 英語の授業は楽しいですか。</p> <table border="1"> <caption>6年 英語の授業は楽しいですか。</caption> <thead> <tr> <th>楽しさの程度</th> <th>9月始め</th> <th>1月終わり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とても楽しい</td> <td>7</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>まあまあ楽しい</td> <td>2</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>あまり楽しくない</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>全然楽しくない</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>			楽しさの程度	9月始め	1月終わり	とても楽しい	7	3	まあまあ楽しい	2	7	あまり楽しくない	1	0	全然楽しくない	0	0																								
楽しさの程度	9月始め	1月終わり																																																									
とても楽しい	8	8																																																									
まあまあ楽しい	3	4																																																									
あまり楽しくない	1	2																																																									
全然楽しくない	2	0																																																									
楽しさの程度	9月始め	1月終わり																																																									
とても楽しい	7	3																																																									
まあまあ楽しい	2	7																																																									
あまり楽しくない	1	0																																																									
全然楽しくない	0	0																																																									
<p>2 英語の授業が楽しい時はどんな時ですか。 (自由記述) 人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>9月</th> <th>1月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゲームをする時</td> <td>6</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>パトリック先生と話す時</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一番最初みんなの名前を呼ぶ時</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>話をする時</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>先生が絵などでくわしく教えてくれる時</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>新しい英語が出る時</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>絵本の読み聞かせ</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>パトリック先生がおもしろいことを言う時</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>体を動かす時</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>みんなが笑顔の時</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>				9月	1月	ゲームをする時	6	13	パトリック先生と話す時	2	0	一番最初みんなの名前を呼ぶ時	1	0	話をする時	1	0	先生が絵などでくわしく教えてくれる時	1	0	新しい英語が出る時	1	2	絵本の読み聞かせ	0	4	パトリック先生がおもしろいことを言う時	0	1	体を動かす時	0	1	みんなが笑顔の時	0	1	<p>2 英語の授業が楽しい時はどんな時ですか。 (自由記述) 人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>9月</th> <th>1月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゲームをする時</td> <td>6</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>英語で話す時</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>なかなか覚えられない英語や難しい英語が分かるようになった時</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>いろいろなことをした時</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>難しい英語がうまく言えた時</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>パトリックタイム</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>				9月	1月	ゲームをする時	6	5	英語で話す時	2	1	なかなか覚えられない英語や難しい英語が分かるようになった時	1	1	いろいろなことをした時	1	0	難しい英語がうまく言えた時	0	1	パトリックタイム	0	1
	9月	1月																																																									
ゲームをする時	6	13																																																									
パトリック先生と話す時	2	0																																																									
一番最初みんなの名前を呼ぶ時	1	0																																																									
話をする時	1	0																																																									
先生が絵などでくわしく教えてくれる時	1	0																																																									
新しい英語が出る時	1	2																																																									
絵本の読み聞かせ	0	4																																																									
パトリック先生がおもしろいことを言う時	0	1																																																									
体を動かす時	0	1																																																									
みんなが笑顔の時	0	1																																																									
	9月	1月																																																									
ゲームをする時	6	5																																																									
英語で話す時	2	1																																																									
なかなか覚えられない英語や難しい英語が分かるようになった時	1	1																																																									
いろいろなことをした時	1	0																																																									
難しい英語がうまく言えた時	0	1																																																									
パトリックタイム	0	1																																																									
<p>3 英語の授業が楽しくないときは、どんな時ですか。 (自由記述)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>9月</th> <th>1月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>何を言っているか分からない時</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>英語ばかりの時</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内容が簡単な時</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>ゲームができない時</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>ゲームも絵本もない時</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ずっと机にすわっている時</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>同じことをする時</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ふざける人がいる時</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>				9月	1月	何を言っているか分からない時	4	0	英語ばかりの時	1	0	内容が簡単な時	1	0	ゲームができない時	0	2	ゲームも絵本もない時	0	1	ずっと机にすわっている時	0	2	同じことをする時	0	1	ふざける人がいる時	0	1	<p>3 英語の授業が楽しくないときは、どんな時ですか。 (自由記述)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>9月</th> <th>1月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>何を言っているか分からない時</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>英語の先生が自分だけ英語を言っている時</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>本を読んでもらう時</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>英語ばかりの時</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>分からない時</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>私達の返答がない時や元気がない時</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>				9月	1月	何を言っているか分からない時	1	0	英語の先生が自分だけ英語を言っている時	1	0	本を読んでもらう時	1	1	英語ばかりの時	0	1	分からない時	0	1	私達の返答がない時や元気がない時	0	1						
	9月	1月																																																									
何を言っているか分からない時	4	0																																																									
英語ばかりの時	1	0																																																									
内容が簡単な時	1	0																																																									
ゲームができない時	0	2																																																									
ゲームも絵本もない時	0	1																																																									
ずっと机にすわっている時	0	2																																																									
同じことをする時	0	1																																																									
ふざける人がいる時	0	1																																																									
	9月	1月																																																									
何を言っているか分からない時	1	0																																																									
英語の先生が自分だけ英語を言っている時	1	0																																																									
本を読んでもらう時	1	1																																																									
英語ばかりの時	0	1																																																									
分からない時	0	1																																																									
私達の返答がない時や元気がない時	0	1																																																									

- ・ 授業のおおまかな流れが定着してきたことにより、児童の不安が減少したと思われる。1月終わりのアンケートでは、全然楽しくない、楽しくないと答えた児童が減っている。
- ・ ALT とのコミュニケーションがとれ、授業での役割がはっきりしてきた。2学期から担任が授業の計画を立て、打ち合わせをして授業にのぞんだことにより、担任が児童に合わせた学習場面を設定したり、場面によっては日本語で説明をしながら授業を展開したりすることにより、楽しくないと感じる児童が減ったと考えられる。
- ・ ゲームを楽しみにしている子が多い。これは、ゲームなどコミュニケーション活動の工夫・開発を行ってきた成果だと考える。

○ 来年度の課題

- ・ 目標の明確化、評価の具体化
- ・ 全校の年間計画の作成
- ・ 楽しくやりとりができるゲームの開発、および誰でも利用できるようにするための資料の整備
- ・ 教師のクラスルームイングリッシュの使用
- ・ 全学級による授業研究
- ・ 外国語活動の授業研究

平成19年度小学校における英語活動等国際理解活動推進事業
拠点校の取組概要

拠点校名： 美祢市立大嶺小学校

1 年間スケジュールに基づいて実施した事業経過
(取組内容)

学期	主なねらい	月	取組内容
1	「自分に関する英語に親しむ」	4	研究推進のための組織づくり 授業づくりについての研究 教材・教具の作成、学習環境の整備
		5	英語グループにおける研究計画立案 授業づくりについての研究 教材・教具の作成、学習環境の整備
		6	「小中高英語教育連携研究協議会」(県教委主催6/12)参加・報告 学校教育国際化セミナー(広島市6/30)参加・報告 授業づくりについての研究 教材・教具の作成、学習環境の整備 夏季校内研修会の内容立案
		7	授業づくりについての研究 教材・教具の作成、学習環境の整備 1学期の実践のふり返し 夏季校内研修会の開催(ワークショップを通して授業づくりを考える・授業プラン作成7/27)
		8	2学期の授業計画 授業づくりについての研究 教材・教具の作成、学習環境の整備
2	「英語で伝え合う」	9	授業づくりについての研究 教材・教具の作成、学習環境の整備
		10	授業づくりについての研究 教材・教具の作成、学習環境の整備
		11	「小学校英語活動等国際理解教育に係る研修会」(県教委主催11/22)参加と報告 授業づくりについての研究 教材・教具の作成、学習環境の整備
		12	授業づくりについての研究 2学期の実践のふり返しと3学期の授業計画 教材・教具の作成、学習環境の整備
3	「英語の世界を広げる」	1	全国小学校英語活動実践研究大会参加(大牟田市1/25, 26)と報告 授業づくりについての研究 教材・教具の作成、学習環境の整備
		2	京都市立第四錦林小研究発表会(2/8)参加と報告 「小学校における英語活動等国際理解活動推進事業推進校連絡会議」(県教委主催2/28)参加と報告 授業づくりについての研究 教材・教具の作成 学習環境の整備 今年度の研究のまとめ(授業プラン集作成)
		3	授業づくりについての研究 教材・教具の作成 学習環境の整備 資料等整理

2 本校における取組の具体的な内容

○ 教員の指導力向上のための取組について

今年度の研修の中に英語活動を取り入れ、年間を通し英語教育グループを中心に研究を推進してきた。

また、担任主導で進める英語活動への移行に向け、夏季休業中に教職員対象の英語活動研修会を開催した。「体験を通して学ぶ」ことを目的としたこの会では、教職員がALTと実際に英語活動を体験し、様々なゲームやアクティビティの方法、また、英語活動の進め方やALTとのチームティーチングの具体について学んだ。研修会の後半には、ブロックごとにプラン作成のアクティビティを行い、その後、代表者によるプレゼンテーションを行うことで、全体での情報の共有化を図った。

○ 効果的な指導方法の工夫改善について

(1) 年間カリキュラムと授業プランの作成

昨年度末に美祢市教委が中心となって作成した年間カリキュラムをもとに、本校の実態に合わせたカリキュラムを作成した。毎時間の授業は、それをもとに、児童の実態や教師の願い、季節や行事などのテーマ等を考えながら作成してきた。

(2) 授業の構成のパターン化

毎回の授業の基本的な構成をパターン化することにより、児童が安心して英語の世界に入り、のびのびと英語を使った活動に親しむことができるよう配慮した。

① はじめのあいさつと歌	② 前時の復習
③ 今日のトピック	④ アクティビティ1
⑤ アクティビティ2	⑥ 文化理解のコーナー
⑦ 歌とおわりのあいさつ	

(3) 教材の作成と蓄積

授業で用いる教材・教具は、基本的に毎回授業内容にあったものを作っている。ただし、市販されているカード類も随分充実してきているため、それらも効果的に活用するようにしてきた。

また、作成した教材は、トピックごとに分類し、次年度に活用できるようストックしている。

さらに、年度末には、1年間に作成した授業プランをまとめた「ワールドタイム授業プラン集」を発刊し、次年度の英語活動の足がかりとするとともに、市内の小学校に配布することにより、普及活動の一助となるように努めた。

(4) 授業をつなぐ

英語教育グループにおける話し合いの中で、英語活動の授業と授業をつなぐための教室での取組みについての意見もまとめられた。たとえば、授業での学びを振り返ることのできるような場の設定、英語の絵カード掲示などの雰囲気づくり、また、授業に際して児童に目的意識をもたせ、モチベーションを高めるなどのことである。こうして限られた授業回数の中での英語とのふれあいを大切につなぐ工夫をしてきた。

○ ALTや地域人材等の効果的な活用について

(1) 指導者の役割の明確化

ワールドタイムの指導は、基本的にJTEとALT、担任の先生のチームティーチングで行ってきたが、より効果的な指導のために、それぞれの役割を明確にした。

まず、児童の実態をよく知る担任が児童の実態に即した授業づくりに関わり、授業に際しての学級づくりの役割も担う。活動中は児童のモデルとしての役割を果たし、児童に「自分にもできそうだな」という安心感をもたせたり、児童の実態に応じた適切な支援を行ったりしてきた。

JTEは、英語活動の全体計画の作成、また学級担任と協力しながら、各時間の授業プランや教材・教具の準備を中心となって行う。ALTとの打ち合わせ時間ももてない担任にかわって、ALTとの打ち合わせや意見交換を行う役割も担ってきた。

ALTには、発音や話し方。態度のモデルとなってもらうとともに、異文化

コミュニケーションの対象となり、児童の関心や意欲を高める役割も担ってもらった。さらにJTEと協力しながら授業づくりにも関わってもらった。

(2) 事前の打合せについて

A L Tとは授業の前に十分な打合せの時間がもてないため、具体的な活動内容を記した授業プランを事前に送付し、授業内容についての共通理解を図るようにしてきた。

○ 児童の興味関心等学習状況の変容の把握について

(1) 児童の実態調査

昨年度末と今年度末に児童の英語活動に対する興味・関心の調査を実施し、その分析から児童の学習状況の変容を把握するようにした。

(2) 児童の自己評価より

各授業の最後に、児童が「ふりかえりカード」を用いて自己評価を行ってきた。カードの評価内容及び感想から児童の意識の変容を把握するようにしてきた。

○ その他（中学校との連携、ICTの効果的な活用等）

中学校との連携については、今年度うまく図ることができなかった。次年度の大きな課題の1つである。また、ICTの活用については、今年度、授業の最後に設けてある「文化理解のコーナー」で写真ソフトやパワーポイントを使って資料提示する場をもった。さらに有効な活用については次年度の課題としたい。

3 本校における取組の成果等

4月当初は、特に高学年において、男子に比べ、女子は自己表現が苦手な児童が多く、また、男女を通して英語そのものにあまり興味・関心がない児童も多かった。

年間を通して英語活動の実践を積み重ねる中で、授業においてまた、生き生きと英語の発音をしたり、楽しそうにゲームをしたりする姿が見られるようになっていく。授業中の顔つきからも英語との関わりを楽しんでいる様子が見え始める。また、年度当初、授業中にあまり話さなかった児童が、A L Tのあとに大きな声で英語を繰り返したり、英語を使ったゲームに生き生きと参加する姿も見られるようになった。

さらに、ほとんどの児童が英語活動の時間を大変楽しみにしており、日常の学校生活の中でも英語を楽しんで使うようになってきている。例えば、友達や教師に英語であいさつしたり、新しく覚えた英単語を嬉しそうに使ったりするなどである。

また、前述のように、多くの児童が外国の人たちに物怖じすることなく接することができるようになっていく。外国の方々に自信をもって英語で話しかける児童も多い。児童の実態調査からも児童が英語に慣れ親しんできている様子や、英語活動を楽しんでいることが伺えた。

今年度の活動を受け、次年度の英語活動の在り方について、下のようなことを大切にしたいと考えている。

○ 普段、コミュニケーションを苦手としている児童が英語と関わる中で言葉を介してのコミュニケーションに興味をもち、また、自信をつけることで、積極的に他人と関わるようになるような活動を仕組む。

○ 英語を通して児童の視野を広げる。

○ 英語活動と国際理解教育との関連についてさらなる研究を進める。

○ 児童の学びを生かした活動について考える。（例えば英語劇に取り組みさせるなど）

○ 児童がゴールを意識して取り組めるような活動を仕組む。（自分たちの学びの意味を意識させることで、意欲化を図る。）

○ ワークショップなども取り入れた学校全体での研修の場を多くもち、全校教職員の英語活動に対する共通理解を図るとともに、学級担任が主体となってつくりあげる英語活動の授業に向けての研究を進める。

LESSON PLAN 10

天気

ねらい	① 身近にある英語を使って、天気を聞く表現にふれ、ゲームを通じて楽しみながら、それらの表現に親しみをもつ。 (B-②③④) ② 英語を使った自己表現を通して、コミュニケーションの楽しさを味わう。 (A-①②③) ③ アメリカの運動会の話を通して外国の学校生活に興味をもち、進んで質問したり、自分たちの生活と比べたりして、自分なりの意見をもつ。 (C-①②)
言語材料	言語機能 あいさつ：How are you? I'm fine/ok/sick/sleepy/hungry. Good morning. See you. 天候を聞く："How's the weather today?. "It's ~. "(sunny,cloudy,rainy)
準備物	① 歌のCD、CDプレーヤー ② 体調を表すカード(教師用) ③ お天気カード(掲示用) ④ お宝ゲットゲーム(児童用) ⑤ お天気集めカード(児童用)

《活動の流れ》

過程	内 容		
	JTE・HRT	ALT	STUDENTS
1. 簡単なあいさつと英語活動への導入 (3) SONG "Good Morning" 「天候を聞く」 "How's the weather today?. " I t's ~. 「体調を聞く」 "How are you?" "I 'm ~."	返事をする。 ALTと一緒に歌う。 児童と一緒に答える。 ※絵カードを掲示する。	"Good morning." "Hello." 歌う。 天候を聞く。 英語で体調をきく。 ※リズムよく表現方法を体感させるようにする。	あいさつをする。 ALTと一緒に歌う。 質問に答える。 体調に合わせていろいろな答え方があることを想起する。(ALTのあとに続けて発音する)
2 復習① "What subject do you like?" "I like ~." (3)	教科の絵カードを提示する。 児童の支援をする。	児童に好きな教科を尋ねる。	好きな教科を答える。 I like (Japanese, math, science, music, art, P.E.).
3 復習② "What bug do you like?" (4)	児童の支援をする。	虫カードを提示し、それらの名前を児童に聞く。 What's this? 児童に好きな虫を聞く。 What bug do you like?	カードを見て虫の名前を答える。 It's~. (beetle, mantis, butterfly, ant, dragonfly, cicada, grasshopper, ladybug, cockroach) 好きな虫を答える。 I like~.
4 アクティビティ ①お宝ゲットゲーム (10)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> It's (hot, cold, cool, warm). </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> ① 児童に天気と気候の書かれたカードを配る。 (横列：hot, cold, cool, warm) (縦列：sunny, rainy, cloudy, </div>	絵カードを用いて、気候に関する表現を伝える。 ゲームの方法を伝える。	※事前に「天気」についての学習であることを伝え、意識を高めておく。 ゲームの方法を理解する。

	<p>snowy) ※マス目が16個あるカード ② 児童は、マス目の中の好きな場所に8個の☆印を書く。 ③ 児童は、ALTに "How's the weather?" と聞く。 ALTは、"It's sunny, it's hot." というように答える。 ④ 児童は、自分のカードを見て、縦軸と横軸の交わったところに☆印があれば、それを○印で囲む。 ⑤ 最後に、より多くの○印がある児童が勝ちになる。</p>		<p>ゲームをする。 ※ALTに英語で話す・ALTの英語を聞く、という活動を大切にさせる。</p>
<p>②お天気集めゲーム (15)</p>	<p>デモンストレーションを通して、その場所の天気を聞く・答える表現について伝える。</p> <p>ALT: "How's the weather in Mine?" HRT: "It's sunny." ALT: "Thank you."</p> <p>ゲームの方法を伝える。</p> <p>① 曲がかかったら、各自が天気集めカードを持って教室内を自由に歩き回る。 ※カードには7つの都市が示しており、そのうちの1つの都市の天気だけが示されている。 ② 曲が止まったら、相手を見つけ、ジャンケンをする。勝った方から先に相手に聞きたい場所の天気を聞く。 "How's the weather in ○○?" ③ 聞かれた児童は、もし、その天気を知っていれば、"It's ."で答える。知らなければ、 "Sorry, I don't know."と答える。 いずれの場合も答えてもらった児童は"Thank you."と言う。 ④ 次に、ジャンケンで負けた児童が相手に同じの質問をし、同様のやりとりをする。 ⑤ これを繰り返し、自分のカードの7つの都市全ての天気を書き込んだら、教室の前に座る。</p> <p>児童の英語をチェックしながら、活動の補助をする。</p>	<p>デモンストレーションの表現について理解する。</p> <p>ゲームの方法を理解する。</p> <p>ゲームをする。 ※友達の英語を聞く・友だちに英語で話す、という活動を大切にさせる。</p>	
<p>5 文化理解コーナー 「アメリカの運動会」 (8)</p>	<p>必要に応じて質問の補足をする。</p>	<p>子どもたちの質問に答える。</p>	<p>アメリカの運動会について自由に質問する。 ※事前にテーマを与え、意識を高めておく。</p>
<p>6 授業の終わり (2)</p>	<p>"See you!"</p>	<p>"That's all for today. See you."</p>	<p>"Thank you. See you."</p>

LESSON PLAN 26

買い物しよう・2

ねらい	① 買い物に関する表現にふれ、ゲームを通じて楽しみながら、それらの表現に親しみをもつ。 ② 英語を使った自己表現を通して、コミュニケーションの楽しさを味わう。 ③ アメリカの生活文化に関する話を通して異文化に興味をもち、進んで質問したり、自分たちの生活文化と比べたりして、自分なりの意見をもつ。
言語材料	<p>あいさつ：How are you? I'm fine/ok/sick/sleepy/hungry. Good morning. See you.</p> <p>買い物に関する表現：Can I have ~? / Yes, sure. No,sorry / Thank you Here you are. / Thank you.</p> <p>支払いに関する表現：How much? / It's ~ dollar(s).</p> <p>食べ物の名前：bread, kiwi, cherry, strawberry, fish, onion, pizza, doughnut, cookies, carrot, cake, corn, tomato, chocolate, milk, hotdog, melon, pumpkin, potato, lemon, pineapple, hamburger, cheese, candy, peach, banana, egg, grapes, ice cream, apple,carrot, peach</p>
準備物	<p>① 歌のCD、CDプレイヤー</p> <p>② 体調を表すカード（教師用）</p> <p>③ お天気カード（掲示用）</p> <p>④ 食べ物カード（掲示用・児童用）</p> <p>⑤ ふりかえりカード</p> <p>⑥ 筆記用具</p>

《活動内容》

過程	内 容		
	JTE・HRT	ALT	STUDENTS
<p>1. 簡単なあいさつと英語活動への導入 (5)</p> <p>SONG "Good Moning" 「天候を聞く」 "How's the weather today?" "It's~." 「体調を聞く」 "How are you?" "I'm ."</p>	<p>返事をする。</p> <p>ALTと一緒に歌う。 児童と一緒に答える。</p> <p>※絵カードを掲示する。</p>	<p>"Good morning." "Hello."</p> <p>歌う。</p> <p>天候を聞く。</p> <p>英語で体調をきく。 ※リズムよく表現方法を体感させるようにする。</p>	<p>あいさつをする。</p> <p>ALTと一緒に歌う。</p> <p>質問に答える。 体調に合わせていろいろな答え方があることを想起する。(ALTのあとに続けて発音する)</p>
<p>2 GUESS GAME 「食べ物の名前」 (5)</p>	<p>ALTの補助をする。</p>	<p>いくつかのヒントをもとに、その食べ物の名前を当てさせる。 "What's this?"</p>	<p>食べ物の名前を予想して英語で発音する。</p>
<p>3 復習 「買い物についての表現」 (5)</p>	<p>ALTの補助をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【DEMO】 ALT: May I help you? HRT:Can I have ~? ALT:Yes, sure. HRT:How much? ALT:One dollar please. HRT:（お金を渡す） ALT: Here you are.（商品を渡す）</p> </div>	<p>デモンストレーションを通して、買い物に関する表現を伝える。</p>	<p>買い物に関する表現を知る。</p>

	<p>HRT:Thank you. ALT:Thank you. ※商品が店にない場合は ALT:No, sorry. HRT:Bye.</p>	<p>児童にお客さんになっ てもらい、お店屋さん とお客さんのやりとり を練習させる。</p>	<p>お客さんの役にな り、表現を練習す る。</p>
<p>4 アクティビティ 「買い物ゲーム」 (18)</p>	<p>品物をお店で買 うときの様子を 想像させ、関心 を高めさせる。 ALTの補助を する。</p> <p>① 児童に買い物リスト（4種類）と1 ドル札を5枚ずつ配る。 ② ALT・HRTが店屋役となり、客役の児 童は買い物リストの品物をそれぞれの 店に買いに行く。どの店に何がおいて あるかはわからない。 ③ さらに、リストの中には値段の高い 商品もある。値段が高くて買えない時 には"No, thank you."と言って断る。 ④ リストの中から上手に5つの商品 を選んで買い物ができたらあがり。 ⑤ 最後に児童の買い物を紹介させる。</p> <p>店員役をしながら、児童を補助 する。</p>	<p>デモンストレーション を通してゲームの説明 をする。</p> <p>店員役をしながら、児 童を補助する。</p>	<p>ゲームの方法を理 解する。</p> <p>ゲームを楽しむ。 ※実態に応じ、 Can I have?の表現 が難しい児童に は、～ please.でも よいことを伝える。 買い物終了後、自 分の買い物を紹介 する。 ゲームの方法を聞 き、理解する。</p>
<p>5 文化理解コーナ ー 「アメリカのスー パーマーケット」 (8)</p>	<p>写真資料を用い てアメリカのお 店の様子につい て説明する。</p> <p>必要に応じて質 問の補足をする。</p>	<p>児童の質問に答える。</p>	<p>説明を聞き、疑問 に思ったことを質 問する。</p>
<p>6 授業のふりかえ り (3)</p>	<p>児童の支援をす る。</p>		<p>授業のふりかえり をし、カードに記 入する。</p>
<p>7 授業の終わり (1)</p>	<p>"See you!"</p>	<p>"That's all for today. See you."</p>	<p>"Thank you. See you."</p>